

2026  
5/3  
Sun  
18:00-

陶  
炎  
祭

夜  
まつり

Free Live!

たぬきタンゴカルテット

Opening Act

BIG AUDIO acoustic DAINI-NITE

(B.A.a.D)

笠間芸術の森公園 陶炎祭会場中央ステージ

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345

観覧無料

但し17:00以前に会場へお越しの場合は陶炎祭の入場料¥500がかかります。※18歳以下(高校生まで)、障がい者無料(付添1名含む)

主催: 笠間焼協同組合 〒309-1611 茨城県笠間市笠間2481-5 Tel.0296-73-0058

Main Act

# たぬきタンゴカルテット

全国各地の若手タンゴ奏者で結成された四重奏団。茨城県笠間市に住むニホンタヌキの夫婦をモチーフにしたピアニスト小林萌里の楽曲「たぬきのミロンガ」にちなんで命名されました。日本固有の動物であるニホンタヌキのように、自国の文化も大切にしながらタンゴ音楽を発展させたいという願いが込められています。

## ◎ 小林萌里 [ピアノ]



茨城県笠間市出身。東京音楽大学卒業。在学中よりクラシック、タンゴを中心に各地で演奏活動を行う。これまでにドイツ、スイス、アメリカ、アルゼンチンにて現地の演奏家達と共演。第7回 ジュラ・キシュ国際コンクール一般部門 審査員賞など複数のコンクールに入賞・入選。2017年、2018年と Stowe Tango Music Festival(米国)に参加。Cosquin en Japon 2023の日本代表審査会で1位となり、2024年アルゼンチンのコルドバ州コスキン市で開催の Cosquin 2024 Festival Nacional de Folkloreの日本代表に選出され数万人の前で演奏。同じくブエノスアイレス州ラ・プラタ市で開催されたメガ盆踊りにおいても数万人の前で演奏。コロナ禍2020年から地 茨城の文化施設でのコンサートシリーズを立ち上げ現在も継続中。近年では陶芸家との異色の共演でムソルグスキー作曲『展覧会の絵』をコラボ、琵琶とピアノのデュオで各地の民話・伝説・怪談を新しい形に作り変えて発信、植物の空間装飾や現代アートとのコラボなど様々な形で公演に挑戦中。

## ◎ 小野としたか [コントラバス]



福岡市出身。東京藝術大学卒業。在学中より劇団四季『ウエストサイド物語』に参加。2020年にはフジコ・ヘミング氏の九州ツアーにて共演を果たす。23年リリースの初アルバム『ほんとの気持ち』は翌年12月に発売を記録した。現在はクラシック、ジャズ、タンゴと多角的に活動を展開。「アックス小野」という別名義を持ち、年間100回を超えるジャズパフォーマンスを継続。タンゴユニットでの活動や後進の指導にも 定評がある。好きな飲み物はビールと赤ワイン。

## ◎ 廣津留すみれ [ヴァイオリン]



大分市出身。12歳で九州交響楽団と共演、高校在学中にNY・カーネギーホールにてソロデビュー。ハーバード大学在学中に世界的チェリスト、ヨーヨー・マ氏との度々の共演を経て、米国を拠点に演奏活動を展開。リンカーンセンター、MoMA近代美術館、ワシントンDCのケネディセンター等に演奏。The Knightsのメンバーとして録音したギル・シャハムとの最新アルバムがグラミー賞2022にノミネート。タンゴ音楽への造詣も深く、2018年にバンドネオン奏者ヘクトル・デル・クルトと初共演、同氏が主宰するストウ・タンゴ音楽祭に招待される。音楽祭での出会いをきっかけにニューヨークではPedro Giraud Tango Quartetのメンバーとして活動。2023年にはオラシオ・ロモ氏らTipica Messiezメンバーとブエノス・アイレスで録音したタンゴアルバム Psicoportenoがリリース。近年はソリストとしてデンマーク国立フィル、東京フィルハーモニー交響楽団との共演や、古楽器ではバッハ・コレギウム・ジャパンとの共演、ジャズトランペッターのクリス・ポッティとの海外共演など、ジャンルを超えて活動中。これまでに、辰日明子、川崎雅夫の各氏に、室内楽をロナルド・コープス、ジョセフ・リンの各氏に、タンゴバイオリンをパブロ・アグリ氏に師事。現在、国際教養大学特任准教授、第13期中央教育審議会委員。ハーバード大学卒業、ジュリアード音楽院修了。著書に『超・独学術』など多数。

## ◎ 清川宏樹 [バンドネオン]



現在大阪を拠点に活動するバンドネオン奏者。大学在籍時より、日本唯一のタンゴ演奏サークル「オルケスタ・デ・タンゴ・ワセダ」に所属し、バンドネオンの演奏活動始める。その後「Nueva Escuela」「Cielo Adentro」「Octeto Loco Loca」などで演奏経験を積む。2013年より活動拠点を大阪に移し、現在「Peronolose」「KANSAI Tango Orquesta」といったタンゴバンドのほか、ジャズ、アラブ音楽とのミクスチャーなど多岐にわたる音楽活動を続ける。2022年には「KANSAI Tango Orquesta」を率いてSakura Tango Festivalのショー「TANGO: 帰る う -Vuelvo a Vos-」の演奏を担当。2023年には『オランダ・トリポディアへのオマージュ』公演を全国4ヶ所で主催、好評を博した。

Openin Act

# BIG AUDIO acoustic DAINI-NITE (B.A.a.D)

笠間の石屋、鍛冶屋、電気屋、酒蔵を中心としたアコースティックな9人編成の酔いどれ楽団が、フランスやスペイン等の民族楽曲をジャズやブルースの匂い、そしてロック魂と共に演奏する人呼んでジブシーロックバンド。

会場：笠間芸術の森公園 陶炎祭会場中央ステージ 〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345  
※夜間は冷え込むことがありますので、上着の用意をおすすめします。

JR友部駅北口行きシャトルバス 5/3夜祭りの日のみ増便 会場発 18:30 / 19:30 / 20:30 / 最終 21:00 (その他の日は 最終 17:10)

陶炎祭の詳細情報はコチラ → <https://www.himatsuri.net/>

